

秋田県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本計画の概要

- **環境保全型農林漁業の拡大とスマート技術の普及**を一体的に推進するとともに、ブランド化や食育等により環境負荷低減が図られた農林水産物の流通・消費を促進するなど、**生産者・事業者・消費者の理解と協働**の下に、農林漁業の**環境負荷低減と生産性向上との両立**を目指す。

【作成主体】 秋田県及び県内全25市町村

秋田県、秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、潟上市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、上小阿仁村、藤里町、三種町、八峰町、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村、美郷町、羽後町、東成瀬村

【計画の主な目標】

- ・ 有機JAS認証ほ場面積：500ha（R7）
- ・ 特別栽培米の作付面積：6,471ha（R7）
- ・ 長期中干しの取組面積：2,891ha（R7）
- ・ 施設園芸におけるヒートポンプの導入数：80経営体（R7）

【取組のポイント】

- ・ 化学肥料・化学農薬の使用低減による環境保全と、長期中干しや省エネ機械の導入などによる温室効果ガス削減を促進
- ・ 特別栽培による「サキホコレ」のブランド化や、学校給食における有機農産物等の利用、環境負荷低減の重要性に関する消費者教育等を通じて、環境負荷低減が図られた農林水産物の流通・消費を促進

【特定区域の設定】

＜大潟村（全域）＞

秋田県立大学との連携による除草機械の改良・開発や、もみ殻燻炭の活用、有機農産物の共同出荷等により有機農業の取組を拡大



スマート技術の活用による
環境負荷低減と生産性向上の両立
(大区画ほ場での自動操舵田植機)



学校給食への有機米の提供
(大潟村)